



地域の「家守り棟梁」になりたい社長が届ける...

ジェントル通信

Vol.64

9月号

[発行者]

株式会社ジェントルワーク

【本社】東大阪市若草町7-9

【箕面店】箕面市稲2-2-36

店舗共通TEL: 072-200-2215

代表直通TEL: 090-5254-9170

[発行日] 2026年9月1日

買い物の後悔

皆さんは買ったもので「思ってたんとちがーう!」と思ったものってありますか？

僕の場合は、例えば髭剃り。

髭剃りを家電量販店の店員さんにおすすめを聞いて買ったものの、実際に使ってみると思ったより細かい所まで剃れなかったりメンテナンスが面倒だったり。

「何であの店員さん、もっと違うものを勧めてくれへんかってんやろ?」

って相談に乗ってくれた店員さんを恨んだりしましたが(笑)、こういった失敗を繰り返す原因って、こちら側の質問が表面的で曖昧だからかと思うようになり、物を買う時は

「なぜそれを探しているのか」と「どういう悩み事があるのか」を伝えるようになり、失敗がぐっと減りました。

ただ、買い物物が「家」となると話は別で、家づくりやリフォームは多くの方にとって一生に一度あるかないかの買い物。初めての家づくりで自分の希望や将来の暮らしまで、最初から整理して上手に説明できる人のほうが少ないからです。

例えば、お客様から「予算内で床の一部分だけを直してほしい」と依頼を受け、その言葉だけを受け取って、言われた部分だけを直す。

工事としては間違いではないけど、数年後にほかの部分も悪くなり、再び工事が必要になったとしたら、お客様はきつと、

「なんで、あのときに言ってくれへんかったん?」
と思われるでしょう。

今の不便を直すだけでいいのか、それとも将来の安心まで考えたいのか。本当に大切なのは、目の前の工事だけではなく、その先にある暮らしです。だから僕は、工事前はもちろん、工事中の何気ない会話も大切にしています。

表面に出ている言葉だけで判断せず、まだ言葉になっていない思いや不安をどこまで引き出せるか。そして、プロとして伝えるべきことをきちんと伝えられているか。

後悔しない家づくりは、僕のヒアリングにかかっている。

それくらいの責任を持って、お客様と向き合わなければならないと思っています。

...と、ここまで偉そうにヒアリングの大切さを語ってききましたが、実は妻の今年の誕生日に、しっかり希望を聞いてアクセサリをプレゼントしたら、妻の反応は何とも微妙。

色も好みも聞いた。

普段どんな服を着ているかも考えた。

「これは間違いないやろ」と自信满满で渡したのに、そのアクセサリは今も、引き出しの奥で静かに眠っています(涙)

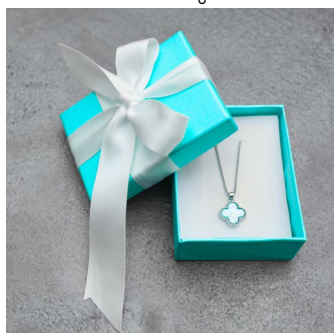
ちゃんと聞いたつもりでも、人の気持ちはそれほど単純ではないということです。

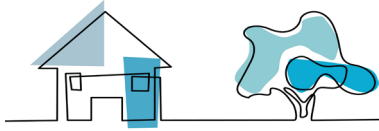
だからこそ、

「分かったつもり」にならず、何度でも話を聞く。

仕事でも家庭でも、

僕の試行錯誤はまだまだ続きそうです。





今月のお客様相談

～ジェントルワークって何ができるの？～

「ジェントルワークって、結局どこまでお願いできるんですか？」
ってたまに聞かれることがあります。

知らない方も多いかと思うのでお伝えしておきます。

まず、ホームページは2つあります。

「ジェントルワーク東大阪」「ジェントルワーク箕面」と検索してもらえると出てきます。

■「ジェントルワーク東大阪」

東大阪に本社があり、元々大工の私が「お客様の顔を見て仕事がしたい」と熱望して持ち上げた地域密着型のリフォーム工務店。

地域密着型にしたことでお客様の細かな要望にも応えられるようになった工務店です。

一言でいうと「住まいのことなら何でも相談できる店」ということです。

一般的なリフォーム(風呂・キッチン・トイレ・外壁・屋根)はもちろん

エアコン取付・カーポート・網戸交換・波板交換などなど家にかかわることは大丈夫です。

それだけじゃあ足りないと思い、最近はリフォーム前の不用品買取、処分まで対応してます。

あんまり自分で言いすぎると「営業」っぽくなりますが、
とにかく何でも相談くださいというスタイルです。

■「ジェントルワーク箕面」

一方で箕面店は、東大阪で培った地域密着型リフォームの良さを生かしつつ、リフォーム業も営みながら「完全オーダー性の新築注文住宅」をメインにしています。

近年、国や大手ハウスメーカーが推奨している、「高気密高断熱」の基準をクリアしつつ、家自体がしっかりと呼吸できるように造っています。

目指しているのは「昭和の家と令和の家の融合」。

ちなみに、私自身も人とのつながりを大切にしているので昭和っぽい営業スタイルかもしれません(笑)
家自体が呼吸する事によって空気感が良いのはもちろん、安心して長く暮らせて、年々愛着のわくような家を目指しております。

▼日々の工事記録

